

令和6年度 小牧市立味岡中学校教育目標

校訓 「たくましい体と心を鍛え 野性味豊かに振気横溢して 四海に向かって雄飛せん」
教育目標 **「輝く生徒」** 重点努力目標 **生徒一人一人が自立するための資質・能力を育む**

めざす生徒像

- **主権者として夢や目標をもち、挑戦する生徒**
- **自制心をもち粘り強く努力する生徒**
- **学び続ける生徒**
- **思いやりがあり自他を大切にする生徒**
- **健やかでたくましい生徒**

主体的に動く

めざす教師像

- **一人一人に寄り添い、大切に**する教師
- **一人一人を主権者とし、可能性を伸ばす**教師
- **学び続ける**教師
- **同僚性を重んじ協働できる**教師
- **信頼される**教師

学校経営目標

「学び力」の育成

- **学び合い探究する授業づくりを進めます。**
 - ・「**学び**」の質の向上を図ります。
 - ・「**分からない**」と安心して言える教室をつくります。
 - ・**学習規律を確立し、家庭学習の充実に努めます。**
 - ・**授業研究を通し、教師の専門性を高め合います。**

「関わり力」の育成

- **思いやりのある学校をつくり**ます。
 - ・**繋がり合う集団づくり**をします。
(学級・学年・生徒会・部活動等)
 - ・**学び合う学習を通して、温かい人間関係を醸成**します。
 - ・**心に響く道徳教育を進め**ます。
 - ・**主体性を育み、感動あふれる行事を創造**します。

輝く生徒

「共生力」の育成

- **信頼される人づくりとSDGsの行動化**をめざします。
 - ・**自律的な生活習慣を確立**します。
 - ・**爽やかで活気あふれる環境づくり**に努めます。
 - ・「**心を込めて**」を合い言葉に**伝統を継承**します。
 - ・「**奉仕**」と「**貢献**」の体験を多く取り入れます。
 - ・**多面的・多角的に社会をとらえる活動**をします。

地域とともにある学校づくり

- **地域とともに歩む教育を進め**ます。
 - ・**小中の連携、PTAや青少年健全育成会などとの連携**を進めます。
 - ・ホームページや学校新聞などで積極的に**情報を発信**します。
 - ・**地域の人・もの・ことに学ぶ機会を積極的に設け**ます。
 - ・**生徒の地域活動への参加を奨励**します。
 - ・**学校運営協議会、学校評価を活用**します。

経営努力目標： 職員一人一人がワークライフバランスを意識して、心身ともに健康を維持しながら働くことができる職場環境を目指します。

教育目標	校訓「たくましい体と心を鍛え 野性味豊かに振気横溢して 四海に向かって雄飛せん」を指針として、各自のもつ能力を伸ばし、自立し社会に貢献できるための基礎を培い、自ら決めた目標達成に向け、自励心をもってたゆまず努力し、他とともに学び合い自己を高める「輝く生徒」を育成する。		
重点目標	令和6年度 重点努力目標 「家庭・地域・関係諸機関等」と連携・協同し、生徒一人一人が自立するための資質・能力を育む。 ○ 自らを高めるために、仲間とともに 安心して挑戦できる居場所となる学級・学年・学校 づくりを目指す。		
領域	経営目標	方策	具体的な行動目標
確かな学力	「学び力」の育成  関わり高め合う授業づくり	「学び」の質の向上	○『授業が勝負』 学びを鍛え、学力をつける ・教材研究の徹底と学びたくなる課題の提示、 ふり返りの習慣化 ・生徒の主体性を育む授業展開の工夫 ・グループ、全体でつなぐことを目指したファシリテーション ○聞き合い学び合う関係づくりをする ・「分らない」と自ら訊くことができる力の定着とケアし合う人間関係の醸成 ○「学び合う」教師集団になる ・一人一公開授業 ・研究協議の充実 ・公開授業研究会の開催 ・外部講師による指導 ・他校の授業参観と成果の還流 ・自主的な研修の奨励
		基礎学力の向上	○書く、話す機会を増やし、言語活動を充実させる ○少人数指導、TTの効果的な指導法を研究し実践する
		自主学習の習慣化	○家庭学習を充実させる ・学年連携、学年体制での指導 ・自主学習（宿題以外）の奨励 ○教科ベース・ワークベースを活用した自主学習を充実させる
たくましい体と心	「関わり力」の育成  思いやりのある集団づくり	繋がり合う集団づくり	○繋がり合う集団をつくる ・学級、学年、部活動、委員会等での生徒主体の活動→目指すゴール（目標）の達成 ○柔らかく温かい人間関係を醸成する ・生徒相互→学び合う授業、行事への取組を通して ・教職員 →生徒理解と生徒の心への寄り添い ○一人一人の学びの場をつくる ・情報の共有 ・関わりの記録の活用 ・チームでの対応 ・ 別室の有効活用
	「共生力」の育成  信頼される人づくり	道徳性を高める	○自己と対話し、深く考える授業づくりをする ○行事、事案に連動したタイムリーな道徳を実施する ○正しい知識を基盤とした情報モラルを徹底する
	「共生力」の育成  信頼される人づくり	自律的で主体的な生活の確立 奉仕・貢献活動への広がり	○さわやかな挨拶、さわやかな身なりを徹底する ○生活心得検討委員会を実施する ○SDGsの視点を取り入れて総合的な学習「共に生きる」の充実を図る 1年 集団づくり・自己理解 2年 職業人体験学習 3年 進路学習 ○「心を込めて」を合い言葉に日々の生活の充実を図る ○読書で心を耕す→図書館の活用を促進する ★地域との繋がりをSDGsと関連づけ、意識化・行動化を図る ○地域への奉仕活動を奨励する ・「CLEAN UP」活動の推進 ・自発的な奉仕活動の奨励 ・ジュニア奉仕団活動の推進 ○行き届いた校内清掃、整理整頓でさわやかな環境をつくる ○学校版EMSに取り組む
地域とともにある学校	家庭や地域との連携  地域とともに歩む教育  地域の学校との連携	情報の受・発信の充実 小学校・特別支援学校との連携強化	○学校通信や学校HPを充実する ○「学校へ行こう」→保護者が学校に来る機会を設ける ○PTAや青少年健全育成会の活動を、生徒がともにできる工夫をする ○学校評価を生かす→12月に実施し、2月に公開する ○教師間の連携を推進する ・授業研究、現職教育の相互交流の推進 ・情報交換、情報共有の充実 ○児童生徒の交流を推進する ・小学校、小牧特別支援学校との交流 ・小学校へのボランティア、 児童会と生徒会の連携活動